

「ホスピタルアート」の役割と 良質なアウトカムに期待



フォーラムには地域の看護科員150人が参加した



互恵総合病院の奥村祥二院長

「気づきやセンスメイクを
含んで書いて仕組めよう」
医療の現場において安全管理シ
ステムの構築は重要課題とされて
いるが、パソコンやタブレットが
なくても、システムエラーやヒューマン
エラーは発生し続けているのが現
状だ。こうしたなか、リスクマネ
ジメントを徹底させるには、気づ
きやセンスメイクが必要であ
るとも考えられている。

そこで今回は、近頃よく知ら
ず「デザイン思考」(デザイン・シ
メント)の観点から医療安全シス
テムをデザインする手法や事例、そ
の効果などの情報も、基調講演と
シンポジウムの企画構成を兼ね、医
療安全の「可能性」や「TQM」の
導入に基盤を築き、盛りだぶりの
コンテンツが盛り込まれた。



基調講演に登壇した大阪市立大学医
学部附属病院の山口孝二先生

山口氏は冒頭で「安全はあると
き」よりも「ないとき」に定義され
て測定されると切り出し、一方
で医療現場の課題として、事故が
発生しはじめて安全を意識する
という点を指摘し、「現代の医療の
質・安全に対する考え方や、新し
い医療デザインについて語った」
。このなかで「安全のために取り
組むべきことは安全対策ではなく、
職員を育成できる組織(システム)
をつくること」と強調、そのカギと

して挙げたのが職員(「人的安全
」)の意識で、「これが損なわれると
」
「福山市でも事故と」事故という
」につながらと指摘した。この意識
性は、新しい「患者安全」のコン
」でもあり、目的を「患者と情報
」を共有する「患者参加」の医療を
」と安全に対する意識が向上する
」と強調した。

「さあ、こうした新しいコンセ
」
」に近づいた医療をデザインし
」ていくには不可欠となる「要素・
」つながら、目的を「患者と情報
」のシステム思考や、理念やデザ
」インの実現に向けた戦略と戦略の
」重要性について解説し、「患者さん
」の安全推進には新たな発想も必要
」未知の世界を拓き進んでほしいと
」締めくくった。

「ホスピタルアート」は、皆々
」に役目について解説した。
」「ホスピタルアート」は、皆々
」に役目について解説した。

あると述べ、実際に「ホスピタル
」トを導入した病院の事例を挙げて
」た。
」平氏は医療(組織)経営における
」TQM(導入)と強調し、「組織
」問題解決・課題達成への「アプロ
」チの事例から、システムデザイン
」としてのTQMについて解説した。
」現場の問題を氷山にたとえ、見え
」ているのは一部で、海面下には巨
」大な氷塊、すなわち問題点がある
」この問題点を、①可視化する、②
」改善を進める、③結果を定化する、
」④褒れた結果は共有する」とい
」う問題解決のスパイラルを構築す
」ることがTQMにつながる、と強調
」した。

「デザインの対象は
」
」「ここから」コト」へ移行
」
」をデザインする」をテーマに、大阪
」医科大学附属病院医療安全対策室
」長の村仁氏、近畿大学文学部
」文化デザイン学科教授の山口孝二
」氏、社会医療法人聖...

「ホスピタルアート」は、皆々
」に役目について解説した。
」「ホスピタルアート」は、皆々
」に役目について解説した。

「ホスピタルアートの環として
」
」「ホスピタルアート」の環として
」「ホスピタルアート」の環として

「ホスピタルアートの環として
」
」「ホスピタルアート」の環として
」「ホスピタルアート」の環として

最新医療経営 7月号
PHASE3 フェイススリー July 2019 vol.419

医師のタスクシフト・タスクシェア
「働き方改革」成功のカギ!!

実践! 医師のタスクシフト・タスクシェア
「働き方改革」成功のカギ!!

特別対談 医療経営士「実地研究講座」開講記念
真野俊樹 神野正博

社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 変遷50年史

仙台オーブン病院 仙台市保健センター 仙台市保健センター 仙台市保健センター

「最新医療経営7月号」に
5/18「患者安全推進地域フォーラム」
みみはらホール開催の記事が掲載されました